



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社中央製作所

コード番号 6846 URL <http://www.chuo-seisakusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 後藤 邦之

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 太田 浩

TEL 052-821-6166

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	732	△37.1	△128	—	△101	—	△102	—
28年3月期第1四半期	1,164	18.9	0	—	7	362.7	△24	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △115百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △14百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△13.20	—
28年3月期第1四半期	△3.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,535	—	1,835	—	—	40.5
28年3月期	4,793	—	1,970	—	—	41.1

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 1,835百万円 28年3月期 1,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は定款において第2四半期末日および期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,023	△13.8	△75	—	△50	—	△51	—	△6.58
通期	4,150	△12.3	35	△16.5	45	△27.4	27	△53.9	34.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成29年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	7,843,000 株	28年3月期	7,843,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	89,182 株	28年3月期	89,389 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	7,753,284 株	28年3月期1Q	7,761,867 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成28年6月24日開催の第109回定時株主総会において、単元株式数の変更並びに株式併合について承認可決されたことにより、平成28年10月1日を効力発生日として、単元株式を1,000株から100株に変更し、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施することとしております。なお株式併合考慮前に換算した平成29年3月期の業績予想は以下のとおりとなります。

平成29年3月期の業績予想 1株当たり当期純利益 通期 3円48銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
(1) 生産実績	8
(2) 受注実績	8
(3) 販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の停滞や円高の進行による輸出の鈍化に加え企業設備投資の足踏み状況等により内需が伸び悩み、加えて、中国を中心とする東南アジア諸国の景気の低迷から外需についても力強さが見られず、総じて成長に陰りが見えてきつつあります。

こうした中、当社グループは「集中と選択による強い経営基盤の構築」を掲げ、新製品、新技術の開発による新規顧客の獲得や競争力強化のためのコスト低減など、受注・売上の確保に注力してまいりました。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間の受注高は1,070百万円（前年同期比0.1%減）、売上高は732百万円（前年同期比37.1%減）となり、損益については、営業損失128百万円、経常損失101百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失102百万円の計上となりました。

以下主なセグメントの業績についてご説明申し上げます。

(電源機器)

電源機器につきましては、納期の短縮に努め、多台数の物件や販路の拡大に積極的に取り組んでまいりました。しかしながら、受注高は388百万円（前年同期比1.8%減）、売上高は224百万円（前年同期比42.7%減）といずれも大きく減少いたしました。

今後につきましては、技術開発を推し進め、より多様な市場に向けて提案できる製品ラインアップを充実し、電源機器の拡販に努めてまいります。

(表面処理装置)

表面処理装置につきましては、国内外の新規・更新需要に対して、積極的な提案とともに的確な対応により受注の確保に取り組んでまいりました。しかしながら、受注高は266百万円（前年同期比23.8%減）、売上高は227百万円（前年同期比46.6%減）といずれも大きく減少いたしました。

今後につきましては、更新需要への積極的な新規提案、IoTをはじめとする新しい生産方式に対する積極的な技術提案による新規設備需要への対応、更には海外子会社の活用による中国・東南アジアの市場開拓を進め、受注・売上の確保に努めてまいります。

(電気溶接機)

電気溶接機につきましては、内需型産業である国内自動車関連業界、建設資材業界などを中心に、受注・売上の確保に積極的に取り組んでまいりました。一方、海外につきましては海外代理店との連携を密にして拡販に取り組んでまいりました。その結果、受注高は214百万円（前年同期比58.4%増）、売上高は164百万円（前年同期比18.8%増）といずれも増加いたしました。

今後につきましては、海外需要の低迷が予測されることから、内需型産業における需要の掘り起こしに注力し受注・売上の一層の拡大を図ってまいります。

(環境機器)

環境機器につきましては、地球環境保全について国際的な取り組みが進展する中、リサイクル関連機器及び各種液管理機器の機能改善に取り組んでまいりました。しかしながら、受注高は75百万円（前年同期比14.7%減）、売上高は62百万円（前年同期比36.5%減）といずれも大きく減少いたしました。

今後につきましては、一層のグローバル化の進む市場に対し、モデルチェンジした超音波洗浄機（メタクリーン）や液管理装置（エスニコンなど）、リサイクル装置（ペーパーコン、エチクリーンなど）を積極的に提案し、受注・売上の確保に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.2%減少し3,641百万円となりました。これは、主として仕掛品が152百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が496百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し893百万円となりました。これは、主として投資その他の資産が13百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.4%減少し4,535百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.1%増加し2,085百万円となりました。これは、主として短期借入金100百万円減少したものの、その他が178百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19.1%減少し614百万円となりました。これは、主として役員退職慰労引当金が129百万円、退職給付に係る負債が13百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4.4%減少し2,699百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.8%減少し1,835百万円となりました。これは、主として利益剰余金が121百万円、その他有価証券評価差額金が11百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結の業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました内容を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

なお、通期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」にも記述しましたように、平成28年5月12日公表の当初予想に変更はありません。

記載の業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。実際の業績に与え得る重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,316,515	1,297,317
受取手形及び売掛金	1,479,512	982,924
電子記録債権	218,928	308,093
商品及び製品	76,512	76,443
仕掛品	653,030	805,324
原材料及び貯蔵品	102,187	117,075
その他	43,018	55,041
貸倒引当金	△5,760	△450
流動資産合計	3,883,945	3,641,769
固定資産		
有形固定資産	299,833	299,050
無形固定資産	13,511	12,409
投資その他の資産	595,939	582,399
固定資産合計	909,284	893,860
資産合計	4,793,230	4,535,629
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	904,267	848,849
短期借入金	840,000	740,000
未払法人税等	3,367	2,555
その他	315,632	494,036
流動負債合計	2,063,267	2,085,441
固定負債		
役員退職慰労引当金	222,900	93,889
退職給付に係る負債	489,438	476,073
その他	46,845	44,252
固定負債合計	759,183	614,214
負債合計	2,822,451	2,699,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	503,000	503,000
資本剰余金	225,585	225,585
利益剰余金	1,074,453	952,646
自己株式	△13,736	△13,675
株主資本合計	1,789,302	1,667,556
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	171,241	159,667
為替換算調整勘定	10,235	8,749
その他の包括利益累計額合計	181,476	168,416
純資産合計	1,970,778	1,835,973
負債純資産合計	4,793,230	4,535,629

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,164,883	732,791
売上原価	902,312	613,059
売上総利益	262,571	119,731
販売費及び一般管理費	261,987	248,411
営業利益又は営業損失(△)	583	△128,679
営業外収益		
受取利息	23	109
受取配当金	4,181	4,367
持分法による投資利益	3,542	3,043
為替差益	78	-
役員退職慰労引当金戻入額	-	22,030
その他	675	725
営業外収益合計	8,502	30,277
営業外費用		
支払利息	1,822	1,581
為替差損	-	1,746
その他	135	83
営業外費用合計	1,957	3,411
経常利益又は経常損失(△)	7,128	△101,813
特別損失		
固定資産処分損	0	29
特別損失合計	0	29
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	7,128	△101,843
法人税、住民税及び事業税	31,709	538
法人税等合計	31,709	538
四半期純損失(△)	△24,580	△102,381
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,580	△102,381

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△24,580	△102,381
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,361	△11,574
為替換算調整勘定	△129	△1,485
その他の包括利益合計	10,232	△13,060
四半期包括利益	△14,348	△115,441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,348	△115,441
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
電源機器	287,934	△22.9
表面処理装置	214,745	△53.2
電気溶接機	229,725	41.8
環境機器	62,879	△42.8
その他	58,399	△39.7
合計	853,683	△29.0

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
電源機器	388,976	△1.8	479,516	21.7
表面処理装置	266,221	△23.8	633,469	△1.2
電気溶接機	214,192	58.4	349,505	215.4
環境機器	75,560	△14.7	40,630	△25.3
その他	125,791	22.6	98,131	△38.0
合計	1,070,743	△0.1	1,601,252	17.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
電源機器	224,304	△42.7
表面処理装置	227,434	△46.6
電気溶接機	164,400	18.8
環境機器	62,599	△36.5
その他	54,052	△51.0
合計	732,791	△37.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。